

「今週の一枚」



和名：ツチアケビ ラン科

Galeola septentrionalis

ランの仲間は菌類が根に入り込んで共生関係をつくっています。このツチアケビは自分で光合成をするのをやめて菌(ナラタケ)からまるまる栄養をとりこんでいます。このため葉緑素はなくなり葉もありません。こうなると共生というより菌食と呼んだ方がふさわしいそうです(小川真、菌と植物の共生「川那部浩哉 監修 シリーズ地球共生系2 さまざまな共生 平凡社」より)。

このツチアケビは高知県本川村(現いの町)のヒノキ林の道ばたで見つけました。秋になるとこのような赤い毒々しい実をたくさん房状につけ、見る人をぎょっとさせます。果実を割ってみると黒い小さい種子がびっしり詰まっています。

(写真：奥田史郎 文：酒井 敦)

(No. 108 2004. 11. 24 掲載)